

★令和3年夏 子ども図書館おすすめ本★

★^{ようじ}幼児^{ほん}におすすめの本★

～令和3年夏の読書カードより～

★『しろくまのパンツ』

ツペラ ツペラ ^{さく} tupera tupera/作 ^{しんしゃ} ブロンズ新社

しろくまくんがパンツをなくして^{こま}困っています。^{しんぱい}心配してやってきたねずみさんと^{いっしょ}一緒にさがすことにしました。おや？ あのパンツは^{だれ}誰のパンツ？

★『あさになったのでまどをあけますよ』

^{あらいりようじ} 荒井良二/^{さく}作 ^{かいせいしゃ} 偕成社

あさになったのでまどをあけますよ。きみのまちは^は晴れている？ きみの^す住んでいるのはどんな^{ところ}所？ 今日もどこかで^{だれ}誰かが「あさになったのでまどをあけますよ」

★『お月さまってどんなあじ？』

マイケル・グレイニエツ/^え絵と^{ぶん}文 ^{らんか}らんか社

お^{つき}月さまをほんのひとくち^た食べてみたくて、^{どうぶつ}動物たちが^{ちから}力を^あ合わせて^{がんば}頑張ります。はたしてお月さまを食べることができるかな。お月さまってどんなあじ？

★ 『バムとケロのおかいもの』

しまだ さく ぶんけいどう
島田ゆか/作 文溪堂

きょう つき いちど か もの ひ。いつもはお寝坊のケロちゃんも、きょうばかりは早起きしておおはりきり。市場には面白いものがたくさん！ 目移りしてしまいます。

★ 『まるまるまるのほん』

エルヴェ・テュレ/作 ポプラ社

えほんのまるが動き出す。おしてこすって本をゆすって……。ページをめくるたびにわくわくが止まらない！ みんな一緒に、絵本で遊ぼう。

★ 『アリからみると』

くわはらりゅういち ぶん くりばやしさとし しゃしん ふくいんかんしょてん
桑原隆一/文 栗林慧/写真 福音館書店

アリになってみると、まわりの景色や出会う虫はどんなふうに見えるかな。外はいい天気。さあでかけよう。



しょうがっこう ねんせい ねんせい ねんせい ほん
★ 小学校 1 年生・2 年生・3 年生におすすめの本 ★

れいわ ねんなつ どくしょ
～令和3年夏の読書カードより～

★ 『どろんここぶた』

アーノルド・ローベル/作 文化出版局

ひゃくしやう お百姓さんのうちのこぶたはどろんこが大好き。ところがある日、大切などろんこを片づけられちゃった。怒ったこぶたはどろんこを探しに家を飛び出します。

★ 『ぼくだけのこと』

もりえと さく 森絵都/作 スギヤマカナヨ/絵 偕成社

じぶん 自分だけのことってなんだろう。世界に「ぼく(わたし)」はたったひとりというふしぎ。人とちがうことすべてが「らしさ」です。あなただけのことってなんですか？

★ 『ペンギンたんけんたい』

さいとうひろし さく 斉藤洋/作 たかばたけじゆん え 高畠純/絵 こうだんしゃ 講談社

エンヤラドッコイ！ 前へすすめ！ カヌーで南の島にやってきたペンギンたんけんたい。浜辺から草原をぬけジャングルへ。さあ、何をたんけんするのかな？

★ 『ぼくは王さま』

寺村輝夫/作 和田誠/絵 理論社

たまごやきが大好き、言い出したらきかない、愉快的な王さまの話。ぞうのたまごを探しに行く、「ぞうのたまごのたまごやき」を含め、4つのお話が入っています。

★ 『どうぶつのあしがたずかん』

加藤由子/文 ヒサクニヒコ/絵 中川志郎/監修 岩崎書店

動物園で人気のゾウやキリンなど十数種の動物の足形が実物大でのっています。ふだんはなかなか注目しない「足」から、どんな発見があるかな？

★ 『いたずらおばあさん』

高樓方子/作 千葉史子/絵 フレーベル館

洋服研究家のエラババ先生が開発したのは、1枚着るごとに1歳若返るという不思議な服。84歳から8歳に若返った先生と弟子が引きおこすいたずらの数々とは……。



★小学校4年生・5年生・6年生におすすめの本★

～令和3年夏の読書カードより～

★『3びきのかわいいオオカミ』

ユージーン・トリビザス/文 ヘレン・オクセンバリー/絵 富山房

みんながよく知っている「3びきのこぶた」ではありません。出てくるのは3匹のかわいいオオカミと、オオカミのつくる家を次々にこわす悪いおおぶた！？

★『きまぐれロボット』

ほしんいち
星新一/作 理論社

お金持ちのN氏が買った何でもできるロボット。でも時々動かなくなって……。表題作の他、新発明のマクラ、薬のききめ、ネコ、等31編からなる短編集です。

★『ぼくらのサイターの夏』

さそうようこ
笹生陽子/作 講談社

「^{かいだん}階段落ち」という^{きけん}危険なゲームをした^{ばつ}罰として、夏休みにプール^{そうじ}掃除をさせられることになったぼくと^{くりた}栗田。小学校最後の夏休みはどうなる？

★ 『ジム・ボタンの機関車大旅行』

ミヒヤエル・エンデ/作 岩波書店

ジム・ボタンと親友ルーカスの冒険の旅。飽きさせない展開と、魅力的な登場人物たちが織りなす珠玉のファンタジーです。続編ではすべての謎が明らかに。

★ 『霧のおここのふしぎな町』

柏葉幸子/作 講談社

6年生の夏休み、リナは「霧の谷」へひとりで旅に出る。水玉模様のかさに導かれてたどり着いたのは、「魔法使いの子孫」が住む風変わりな町だった。

★ 『花火の大図鑑』

日本煙火協会/監修 泉谷玄作/写真 PHP 研究所

夏の夜空を彩る「花火」。打ち上げ花火の作り方から花火師の仕事、鑑賞のポイント等、花火の魅力が満載。眺めるだけでも楽しい一冊です。

